

職場環境向上への取り組み

■ 女性活躍推進法に基づく行動計画

兵庫信用金庫は、女性のキャリア形成を支援し、より多くの女性職員が安心して、生き生きと継続的に働くことができる就業環境の整備を行うため、次のような取り組みを実施します。

計画期間

平成30年4月1日～令和5年3月31日

当金庫の課題

- 採用における男女競争倍率に大きな差は見られないが、役席に占める女性割合が低い。
- 役席者をめざす女性が少ない。
※この場合の「役席者」は、監督職以上に検印権限委嘱の事務係長を含みます。

目標と取組内容

目標 1 役席者に占める女性割合を20%以上にする。

【取組内容】

- 女性管理職・監督職・事務係長のトレーナー研修の実施
- 業務職向け階層別キャリアアップ研修の実施
- 女性総合職向けキャリアアップ研修の実施(年4回)
- 女性役席候補者のキャリア研修の実施(年1回)

目標 2 男女の平均勤続年数の差を0.7以上にする。(女性の平均勤続年数/男性の平均勤続年数≥0.7)

【取組内容】

- 長時間勤務の削減
 - 各月別の平均残業時間の状況確認
 - 時間外実績推移表での確認と注意喚起
- 有給休暇取得の推進
 - 長期休暇の計画的取得の推進
 - 5連続休暇以外に3日の休暇を取得、ジョブローテーションでの上期・下期各2日以上以上の休暇を取得
 - 有給休暇取得率を向上させるための職場環境の整備
- 仕事と家庭の両立支援
 - 産前・産後休業者への「子育て支援のしおり」配付
 - 育児休業復帰者への研修、育児コミュニケーションシートでネットワーク支援する
 - 男性の育児休業の取得を推奨する

女性の活躍に関する情報公表について

就職活動中の学生など求職者の企業選択に役立てるとともに、女性が活躍しやすい企業として優秀な人材の確保や競争力の強化を目的として、「女性の活躍の現状に関する情報」を公表いたします。

※厚生労働省HP「女性の活躍推進企業データベース」でも公表します。

令和2年3月末現在

女性の活躍の状況に関する情報

- ① 管理職に占める女性職員の割合 : 4.9%
- ② 有給休暇の女性職員の取得率 : 70.8%
- ③ 全職員に占める女性職員の割合 : 38.9%

次世代認定マーク『プラチナくるみん』を取得

次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主第5期行動計画(11項目の認定基準)を全て満たしたことにより、厚生労働大臣から「特例認定一般事業主」の認定を受け、特例認定マーク『プラチナくるみん』を取得しました。

当金庫は、これからも子育てをおこなう労働者の職場と家庭との両立を支援し、次世代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、育成される環境の整備に努めてまいります。



女性活躍推進認定マーク『えるぼし』を取得

女性活躍推進法に基づく基準適合一般事業主認定(5項目の認定基準)の内、4項目を満たしたことにより、厚生労働大臣から認定マーク『えるぼし(段階2)』を取得しました。

当金庫は、これからも女性の個性と能力が十分に発揮できる社会を実現するため、女性の活躍推進に関する取組みに努めてまいります。



沿革・トピックス

■ ひょうしんのあゆみ

昭和 6年	1月	網干信用販売組合設立 (S26.10.20.網干信用金庫に改組)
昭和 9年	6月	飾磨信用組合設立 (S26.10.20.飾磨信用金庫に改組)
昭和 24年	6月	上郡信用組合設立 (S25.7.6.赤佐信用組合に名称変更 S26.10.20.赤佐信用金庫に改組)
昭和 26年	1月	神和信用組合設立 (S27.5.8.神和信用金庫に改組)
昭和 39年	2月	網干信用金庫と飾磨信用金庫が合併、 播磨信用金庫設立 (今村 記平、理事長に就任)
昭和 40年	7月	赤佐信用金庫と播磨信用金庫が合併、 播磨信用金庫とする
昭和 41年	1月	吉田 伯治、理事長に就任
昭和 42年	6月	下川 己之進、理事長に就任
昭和 46年	3月	豊田 次、理事長に就任
昭和 47年	5月	播磨信用金庫をはりま信用金庫に名称変更する
昭和 49年	4月	はりま信用金庫と神和信用金庫が合併、 兵庫信用金庫設立
昭和 50年	9月	オンラインシステム稼働
昭和 51年	1月	園田 正和、理事長に就任
昭和 54年	7月	営業地区の変更、三田市、宝塚市を拡張、 印南郡が加古川市に編入され事業地区は15市7郡となる
昭和 60年	7月	本店営業部、外為業務開始
平成 2年	5月	営業地区を拡張、尼崎市を加え、16市7郡となる (事務センター完成)
	5月	「第1期ふれあい大学」開講
平成 4年	4月	「藤原台支店」新築オープン
平成 5年	8月	預金量5,000億円達成
平成 6年	10月	預金金利の完全自由化完了
平成 8年	4月	「大久保支店」新築移転オープン
平成 9年	5月	朝日監査法人と監査契約を締結
	11月	インターネット上にホームページ開設
平成 11年	3月	郵貯ATMと相互接続開始
	6月	投資信託の窓口販売業務開始
平成 12年	1月	イメージソング「のじぎくの花の輪を」制作
	3月	デビットカードサービスの開始
	12月	しんきんゼロネットサービスの開始

平成 13年	1月	ロゴマークを一新
	4月	火災保険の窓口販売業務の開始
	7月	「城西支店」名称変更並びに新築移転オープン
平成 14年	2月	確定拠出年金の取扱開始
	3月	関西西宮信用金庫より店舗の一部譲受け
	10月	生命保険商品の窓口販売業務開始
平成 15年	9月	新インターネットバンキング取扱開始
	11月	「姫路中央支店」名称変更並びに新築移転オープン
	12月	法人インターネットバンキング取扱開始
平成 16年	1月	公庫証券化住宅ローン(買取り型)の取扱開始
	1月	マルチペイメントネットワーク取扱開始
	3月	商工中金との業務提携締結
	6月	園田 正和・会長、園田 和彦・理事長に就任
	7月	中小企業金融公庫との業務提携締結
	7月	集金代行サービス取扱開始
	11月	無利息型普通預金取扱開始
平成 17年	4月	「個人情報保護法」施行に対応
	6月	国民生活金融公庫と業務提携
	8月	神戸ベンチャー育成投資事業有限責任組合設立に参画
平成 18年	2月	「お客様相談室」の設置
	2月	「預金者保護法」施行に対応
	7月	信金西日本ソリューションセンター設立 当庫・尼崎信金・金沢信金・日本ユニシス共同出資
	9月	生体認証機能付ATM(AK-1)導入
	10月	ICキャッシュカード取扱開始
	10月	中小企業金融公庫CLO参加
平成 19年	7月	新オンラインシステムへ移行
平成 22年	3月	「加古川支店」新築移転オープン
	6月	園田 正和、名誉会長に就任
平成 23年	4月	信金PLUS事業に参画
	5月	兵庫県融資制度「東日本大震災対応貸付」取扱開始
平成 24年	11月	「経営革新等支援機関」認定
平成 25年	2月	「ひょうしんでんさいサービス」取扱開始
	10月	兵庫県立大学産学連携機構と 「産学連携協力の推進に係る協定書」を締結
平成 27年	4月	「経営サポート室」の設置
平成 28年	7月	次世代認定マーク「プラチナくるみん」取得
平成 29年	1月	女性活躍推進認定マーク「えるぼし」取得
	11月	姫路経済研究所(姫路商工会議所内)と連携協定締結
平成 30年	11月	みなと銀行とM&Aマッチング連携開始

■ トピックス【令和元年度】

平成31年	16日	兵庫県中小企業家同友会と連携協定締結
4月	22日	しんきんバンキングアプリサービス取扱開始
令和元年	17日	第30期ふれあい大学開講(全9回)
5月	23日	「緑の募金活動」による募金を公益社団法人兵庫県緑化推進協会に寄付(11月21日にも同募金の寄付実施)
6月	14日	「信用金庫の日」共同事業実施(専用ポケットティッシュ・花の種の頒布)
	19日	スーパー定期預金「夏真っ盛り」キャンペーン開始
7月	5日	令和元年度 地域密着型金融の取組方針の公表
	22日	「購入型クラウドファンディング」の取扱開始
8月	21日	「百円募金活動」により、県内12ヶ所の社会福祉協議会へ 車いす22台等を寄贈

10月	1日	出資証券ペーパーレス化(証券不発行)実施
	1日	ひょうしんローンプラザ開設
	20日	スーパー定期預金「冬日和」キャンペーン開始
11月	20日	大阪ガス株式会社とのビジネスマッチング契約締結
	21日	兵庫県信用保証協会「ひょうご信用創生アワード」優秀賞受賞
12月	8日	姫路城清掃奉仕活動(ボランティア活動)に職員約70名参加
令和2年	30日	(公財)神戸市産業振興財団と事業継承にかかる連携協定締結
1月	19日	スーパー定期預金「春らんまん」キャンペーン開始
2月	21日	「第15回お客さま満足度向上に向けたアンケート調査」実施